

令和3年度第4四半期 業務報告

教育総務課	・ ・ ・ ・ ・	1
学校教育課	・ ・ ・ ・ ・	2
教育指導課	・ ・ ・ ・ ・	3
社会教育課	・ ・ ・ ・ ・	6
是川縄文館	・ ・ ・ ・ ・	8
総合教育センター	・ ・ ・ ・ ・	10
こども支援センター	・ ・ ・ ・ ・	11
図書館	・ ・ ・ ・ ・	14
博物館	・ ・ ・ ・ ・	17

※各事業について中止・延期等の記載があるものは、新型コロナウイルス感染状況の影響によるもの。

【教育総務課】

【総務企画グループ】

1. 教育委員会

日 程	内 容	
1月26日	議案第1号	八戸市奨学金条例の一部を改正する条例の制定について
2月17日	議案第2号	教育財産の廃止について
	議案第3号	県費負担教職員(管理職等)の異動内申について
3月22日	議案第4号	八戸市教育委員会事務局及び教育機関の職員(県費負担教職員を除く。)の人事について
3月25日	議案第5号	八戸市立公民館長の任命について
	議案第6号	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館長の任命について
	議案第7号	八戸市南郷歴史民俗資料館長の任命について
	議案第8号	八戸市奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第9号	八戸市スクールタクシーの運行及び利用に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第10号	八戸市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第11号	八戸市少年指導員及び少年相談員に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第12号	地方自治法第180の2の規定に基づく協議について
	議案第13号	八戸市立図書館長の任命について
3月30日	議案第14号	八戸市立図書館組織等規則の一部を改正する規則の制定について

2. 市長からの「記念の盾」贈呈式

各種全国大会で優勝等の成績を収めた小・中学生(団体・個人)の栄誉を讃え、市長から記念の盾を贈呈した。

- 贈呈方法 贈呈式は中止し、各学校において学校長から受賞者へ伝達した。
- 受賞者 団体:なし 個人:10人

【学校教育課】

【学務グループ】

1. 就学事務

(1) 新中学1年生就学通知

- 対象者 1,821人
- 発送日 1月7日(金)

2. 就学援助

(1) 新入学児童生徒学用品費等小学校入学前支給

- 支給人数 90人
- 支給日 2月10日(木)
- 支給額 1人 41,350円

【経営支援グループ】

3. 学校目標等の達成状況に関する校長面接

- 実施日 1月5日(水)～18日(火) 延べ8日間
- 場所 議会第一委員会室
- 実施校 66校(小学校42校、中学校24校)
- 概要 学校目標の達成状況(評価)の確認・指導助言 等

【学校給食グループ】

4. 学校給食関係

(1) 第3回献立検討会議

- 期日 1月18日(火) 西地区給食センター分
1月20日(木) 北・東地区給食センター分
- 会場 八戸市福祉公民館
- 対象 給食主任、保護者
- 内容 4月～8月の献立検討

【教育指導課】

【実践支援グループ】

1. 学校訪問(計画訪問)

- 各学校からの訪問希望日を踏まえて令和4年度の訪問計画を作成し各校へ通知した。

2. 地域密着型教育推進事業

- 1月から2月にかけて第3回の「地域学校連携協議会」を開催(一部、資料送付のみ)し、学校関係者評価等を実施した。
- 各学校の報告書を取りまとめ、好事例を収集・資料化し、次年度の事業展開とともに周知した。
- 各学校から、次年度の地域密着型教育コーディネーターの推薦を受け付けた。

3. 教育研究指定事業

- 各学校からの申請書を審査した結果、下記の4校を令和4年度の指定校に決定した。
明治小学校、第二中学校、根城中学校、豊崎中学校
- 令和4年度は、安全・安心で「魅力ある学校づくり」を主なテーマとして研究を進める。

4. 小・中学校ジョイントスクール推進事業

- 幹事校からのアンケートの集計結果を集約し、各学校へ送付した。

5. 幼保小連携推進事業

- 2月14日(月)に代表者研修会を開催し、今年度の幼保小連携推進事業の「成果と課題」及び「来年度の取組」についての話し合いをした。
- 12月～1月にかけて、市内の小学校、幼稚園・保育所(園)・認定こども園に依頼したアンケートを集計し、今年度の成果と課題をまとめ、市内の小学校、幼稚園・保育所(園)・認定こども園に報告書を送付した。また、教育委員会ホームページに令和3年度事業報告を掲載した。

6. マイブック推進事業

- 各学校、児童並びに保護者からのアンケート結果を集約し、2月の小学校長会で成果や課題について報告した。

7. 市学力実態調査等

- 3月に各小・中学校に対して県学習状況調査の活用に関するアンケートを実施してまとめた。

8. いのちを育む教育アドバイザー事業

- 3月に令和4年度のいのちを育む教育アドバイザーの推薦を八戸市医師会に依頼した。

9. 学校飼育動物ネットワーク支援事業

- 1月19日(水)に、新型コロナウイルス感染予防のため、Zoomを利用したオンライン会議にて「学校飼育動物ネットワーク協議会」を実施した。青森県三八支部獣医師会代表(会長、学校獣医師)、教育委員会代表が参加して、次年度の方向性を確認した。

10. 広域的体験学習支援事業

- 1月21日(金)の豊崎小学校のスケート体験学習をもって、今年度の事業活用が終了した。
- 今年度の実施率は、八戸圏域連携中枢都市圏内の小学校70校中53校で76%であった。
- 各小学校からの今年度の活動についての感想をまとめ、次年度の体験活動に活用できるよう、事業で活用された全施設へ送付した。
- 3月より次年度の利用希望調査をとり、3月現在で69校中62校(90%)が利用を希望している。

11. 学校図書館支援事業

- 3月に、総合教育センターにて学校司書研修会を実施した。

12. 「ひらく・楽しむ」新聞活用事業

- 次年度の購読紙を各校で検討・決定し、各新聞販売店に発注した。

13. 教育施策市民啓発事業

- 令和4年度に各学校で新入生向けの周知に活用できるよう、学習指導要領の趣旨や小学校外国語教育、プログラミング教育、特別の教科道徳、地域密着型教育等についての保護者向けチラシを作成・配布した。

【青少年グループ】

14. 学校訪問(中学校)

- 全24校のうち、前半の10校を訪問したところで中止。残りの14校については資料提出のみとした。

15. 八戸市防災ノート活用事業

- 次年度の小学校新1年生、4年生、中学校1年生に配布する「防災ノート」三訂版を作成中である。

16. 「愛の一声」市民会議 新春「はちのへ郷土かるた大会」

新春「はちのへ郷土かるた大会」を通して、楽しみながら郷土についての知識を深め、ふるさと八戸を愛する子どもの育成を図るとともに、子どもたちの「はちのへ郷土かるた」の元気な読み声の輪が広がっていくことを願い、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたうえで開催した。

- 日時 1月6日(木)13:00～15:00
- 場所 八戸福祉体育館
- 参加児童 61名

17. 「愛の一声」市民会議「はちのへ郷土かるた“ジャンボ”」の貸出

子どもたちが楽しく学びながら郷土「八戸」の魅力を知ることができるよう、希望する団体へ「はちのへ郷土かるた“ジャンボ”」の貸出を行った。

18. 八戸市青少年問題協議会

- 2月2日の八戸市青少年問題協議会は中止。
- 令和4年度青少年健全育成の活動提言(案)等の会議資料を送付し、書面協議を行った。

19. 少年相談センター事業

青少年を非行から守り、健全に育成するため、関係機関・団体との連携を保ちながら青少年の問題行動の早期発見・早期指導に努めるとともに、少年相談活動を行った。

○広報紙「かがみ」を発行。(年2回の定期発行)

内容 子どもの安全・安心を守るための取組や支援の紹介等

○相談業務 電話相談及び来所相談を受付。

○相談件数 53件(電話相談44件・来所相談9件) (※令和3年4月～令和4年3月分)

20. 勤労青少年ホーム ※1月24日(月)～3月6日(日) 臨時休館

勤労青少年福祉に関する事業を総合的に行う施設で、レクリエーションや体力づくりなど余暇活動への便宜を図るとともに、教養講座などの事業を行った。

利用状況(1月)

- | | | |
|---------|-----|------|
| • 通年講座 | 3回 | 14名 |
| • クラブ活動 | 18回 | 199名 |
| • その他 | 20回 | 178名 |
| • 合計 | 41回 | 391名 |

【社会教育課】

【社会教育グループ】

1. 令和4年八戸市成人式

- 日時 1月9日(日) ※出身中学校毎の二部制
午前部 式典11:30
午後部 式典14:30
- 場所 八戸市東体育館
- 対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日までの出生者
※R3. 11. 15現在 1,893名 (男1,005名 女888名)
- 参加者 1,647名 (参加率 87.0%)

2. 家庭の教育力充実事業

(1) 子育て・親育ち講座

各小・中学校及び幼稚園、保育園及びPTAにおいて講座を実施

- 2月1日(火) 根城小学校 中止

3. 第2回八戸市社会教育委員の会議

- 開催方法 書面による会議実施
- 案件 社会教育関連事業の実施状況について

【文化財グループ】

4. 芸術文化活動の推進

(1) 先人周知事業

「第1回ふるさと先人資料収集検討ワーキング会議」の開催

- 日時 2月18日(金)
- 場所 本館4階会議室A
- 内容 先人周知事業の方向性及び先人パネル未作成の先人資料所在地等の検討

5. 文化財の保護・活用

(1) 史跡等標示事業

- 日時 令和4年3月1日から3月31日まで
- 場所 大字鮫町字棚久保地内
- 内容 老朽化した吉田初三郎邸宅跡説明板の修繕

(2) 名勝種差海岸保護事業

保護指導員の報告会

- 内容 保護指導員へ資料を送付し、書面により実施

(3) 天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護事業

①天然記念物「蕪島ウミネコ繁殖地」指定100周年記念セレモニー

- 日時 3月8日(火) 9:00～9:30
- 場所 八戸水産科学館マリエント 5階展望ホール
- 内容 ・記念ロゴマーク進呈式
- ・記念看板除幕式

②天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保存・活用についての意見交換会の開催

- 日時 3月18日(金) 13:30～15:00
- 場所 八戸市庁 本館4階 第二委員会室
- 内容 同繁殖地の監視業務委託先の「ウミネコ繁殖地蕪島を守る会」と意見交換を実施

(4) 「第68回文化財防火デー」巡回査察指導

- 日時 1月26日(水) 9:05～14:30
- 場所 市内各所
- 内容 八戸消防署の協力を得て、八戸市文化財審議委員と、靄神社、天聖寺、対泉院、浮木寺、櫛引八幡宮、清水寺の査察指導を実施

(5) 八戸市文化財審議委員の会議

- 開催方法 書面による会議実施
- 案件 文化財関係事業報告等

(6) 八戸地方えんぶり調査事業

- 調査中止

【是川縄文館】

1. 入館者数

1,813人

※1月24日(月)～3月6日(日) 臨時休館

2. 管理運営事業

(1) 土曜日体験教室	(1月 8日)	1回開催	13人
(2) 日曜日縄文体験コーナー	(1月 9日～1月16日)	期間中 2回開催	15人
(3) サポートスタッフ研修会	(1月22日～2月26日)	5回開催	113人
(4) 考古学講座	(1月14日)	2回開催	45人
(5) 冬季企画展「是川遺跡の鉢形土器」	(令和3年12月11日～3月31日)	51日間開催(休館日除く)	1,786人
(6) 是川縄文館懇談会	(2月26日)		
(7) 令和3年度史跡是川石器時代遺跡内容確認調査に係る調査指導	(3月7日)		
(8) 第10回史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会	(3月7日)		
(9) 令和3年度第1回は川縄文館運営協議会	(3月8日)		
(10) ボランティアによる展示室ガイド	32人		

※(5)は1月24日から3月6日の臨時休館に伴い、会期を3月21日までから5月5日まで延長した。

3. 埋蔵文化財調査事業

(1) 補助事業

- 八戸市内遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)
- 一王寺遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)
- 鉄製品保存処理 (3月末まで)

(2) 受託事業

- 八戸北インター第2工業団地開発による緊急発掘調査整理作業 (3月末まで)
- 八戸城跡発掘調査報告書作成 (3月23日まで)

4. 埋蔵文化財保存・活用事業

(1) 埋蔵文化財活用活性化

- 収蔵資料の整理・台帳作成 (後期 10月1日～令和4年3月31日)

(2) 是川遺跡出土品保存修理

- 土器2点・繊維製品等4点・漆製品9点、玉類21点の修理及び台座作成
(令和2年6月29日～令和4年3月31日)
- 土器7点・木製品12点の修理及び台座作成 (委託期間6月 4日～令和4年3月10日)

5. 縄文の里整備事業

- 史跡是川石器時代遺跡の公有化 1件(1筆) 38,771m²
- 公有化率 79.8%(史跡 219,008.95m²のうち174,774.46m²取得済み)
- 史跡是川石器時代遺跡第1期整備に伴う既存施設の解体(八戸市歴史民俗資料館の上屋部分撤去済み)

【総合教育センター】

1. 研修講座

- 初任者研修 2講座、中堅教諭等資質向上研修 1講座、一般研修 1講座、計4講座を実施した。延べ受講者数258名。
- 令和3年度総受講者数2,588名(延べ)

2. 教科等研究委員

- 1月下旬に令和3年度の研究紀要を作成し、2月に各校へ配付した。
- 2月3日、4日にオンラインで研究発表会を行った。
- 研究紀要の内容をグループウェアGovattに掲載するとともに、研究発表会の動画をGoogle Classroomにアップし、市内教員がいつでも閲覧できるようにした。

3. 教育の情報化推進事業

- 教頭を対象に、オンデマンド形式で校務用コンピュータの年次更新に係る「臨時情報管理研修会」を開催した。年度末・年度初めにおける校務用コンピュータ・認証キー・chromebookの取扱い及びセキュリティポリシーの遵守について周知を図った。

4. 小学校理科観察実験アシスタント

- 小学校25校に、103回の訪問を行った。理科室の環境整備、観察・実験の準備・見守り・片付け、理科の授業における教員への支援等を行った。

5. 学校図書館ネットワーク事業

- 総合教育センターの3階ホワイエに、学校図書館支援図書を紹介コーナーを開設した。

6. 視聴覚教育関係事業

- 27本の視聴覚教材購入を行った。
- 3月に映像データブックの印刷を行った。

7. 児童科学館事業

- 1月8日～10日に児童科学館職員が生解説を行うプラネタリウム「ちよい怖プラネ」を投影した。

8. 学校教育実践功労表彰制度

- 1月19日(水)に、「学校教育実践功労表彰のための意見聴取会」を開催した。
- 1月下旬、表彰者を決定し通知した。
- 1月31日(月)に、教育長室にて表彰式を開催した。

9. 国際理解教育・英語教育推進事業

- 外国語指導助手(ALT)による市内小・中学校の訪問(授業支援・学校行事参加)を実施した。

【こども支援センター】

1. 特別支援教育体制整備事業

【専門指導部】

- 6名の専門指導員によって、教育相談、巡回相談、教育支援(就学調査)等の業務を行った。
- 文字の見え方や書き方に関して難しさを感じている児童を対象に、ビジョントレーニングを引き続き行った。活動を通して、参加した児童の成長等をまとめた活動報告書を在籍校に送付した。
- 主な業務状況は、教育相談151件、巡回・訪問相談114件、教育支援に係わる調査29件、電話相談41件、ビジョントレーニング20件の合計355件である。
- 巡回・訪問相談の内訳は、幼稚園・保育所(園)・認定こども園が10件、小学校91件、中学校13件だった。業務を一部縮小したりオンラインを活用したりして実施した。また、他部と連携して学校とのケース会議を行ったり、特別支援教育アドバイザーが高校入試面接のための対応をしたりした。

【幼児相談部】

- 幼児教育アドバイザー2名と幼児相談員6名が教育相談、巡回・訪問相談、教育支援業務(就学調査、教育支援委員会審議への出席等)に関わる業務を行った。
- 2月に健康づくり推進課、こども家庭相談室、こども支援センターの3課で幼児教育・保育施設を対象にした八戸版ネウボラの利用についての説明会を行った。こども支援センターは、年長児の就学に向けた教育支援委員会の流れ、幼児相談の利用について説明をした。
- こども支援センターの3月までの業務状況は、電話相談26件、教育相談166件、巡回・訪問相談8件、リトル(小集団活動)21件、就学指導に関わる調査7件、合計228件である。年齢別内訳は年長188件、年中39件、小学生1件である。
- 教育相談の主訴の内訳は、ことば77件、就学相談13件、発達行動76件である。
- その他、他部補助2件、母子保健事業への協力11件対応した。
- 1月24日～3月6日まで来所相談業務を一部縮小して対応したため、電話相談で対応したケースが増加した。
- 就学前児童(年長児)に対して、スムーズな小学校への入学、学校生活への適応支援を目指し、「リトル」という小集団活動を行った。
- 小集団の活動を中止とした。修了式は行うことができ、1年の活動について振り返った。保護者から、「子育ての悩みや不安が軽減した」、「こどもが楽しみながら活動できた」などの感想が出されていた。
- ことばの教室では、ことばの発達に心配のある幼児、その保護者へ発音等の指導、教育相談を行った。ことばの教室へ月、水、金曜日に派遣された4名の相談員(城下小1名、湊小2名、根岸小1名)が業務に当たった。
- 1月24日～3月6日まで「ことばの教室」における幼児相談を休止とした。その後、3月31日まで感染症予防の観点から相談の場を「ことばの教室」から「こども支援センター」に移し相談を行った。
- ことばの教室の業務状況は、発音等の指導43件、教育相談19件、合計62件である。
- 早期支援を意識した年中児の相談申し込みが多くみられた。
- 母子保健事業の「3歳～5歳発達相談」で相談を継続してきた来年度年長になる幼児について、切れ目のない支援を目指し健康づくり推進課(担当保健師)と、こども支援センター(幼児相談員、幼児教育アドバイザー)で引継ぎ会議を行った。

2. 教育相談・適応指導教室事業

【1～3月の相談状況】

- こども支援センター全相談数は1,381件(延べ件数)であった。昨年度に比べ279件減少している。これは、1月24日～3月6日まで来所相談業務を縮小したためと思われる。2月は継続電話相談が多かった。主な相談内容は、発達行動に関わる相談が367件、不登校児童生徒に関わる相談が504件だった。

【教育相談部】

- 教育相談部の相談件数は700件だった。新型コロナウイルス感染症対策のため、1月24日～3月6日まで来所相談を控えていたため、継続電話が最も多く、来所相談は297件だった。

【適応指導部】

- 1～3月までの新規通室は1名だった。
- 3月末現在の全通室生は27名で、全員が中学生だった。(転出した中学生1名を含む。)
- 年度内に部分的にでも登校できた児童生徒は25名であった。また、中学校3年生11名全員が高校へ進学した。
- 下学年適応支援活動「キッズ」と上学年適応支援活動「ジュニア」をそれぞれ1回行う予定だったが、希望者が開催最少人数に満たなかったため今年度は実施しなかった。
- 学校連絡会を随時実施し、主任指導主事、適応指導教室指導員及び教育相談員と学級担任等で、通室生の情報交換をした。(1～3月は7件実施。)
- 向陵高校、中央高校の先生に来校してもらい、次年度進学する通室生についての情報交換を実施した。

3. 特別支援教育アシスト事業

- 1月12日(水)に特別支援アシスタント・特別支援教育看護支援員研修会を実施した。今回は、こども支援センター主任指導主事による講義「よりよい支援に生かすためのアンガーマネジメント」とグループ協議を行った。
- 3月、学校から活用報告書、本人から活動報告書を提出してもらい、成果と課題をまとめ、次年度の方角性を確認した。
- 市内小・中学校に対して、「令和4年度のアシスタント配置に関する要望」の調査を行い、それをもとに配置人数を決定し、各校に通知した。
- 令和4年度の特別支援アシスタントについて書類選考の後、面接を実施し、採用者を決定した。また、3月25日(金)に事前研修会を実施した。アシスタントとしての心構えや、特別支援教育の概要について説明を行い、自覚と資質の向上を図る研修とした。

4.特別支援教育看護支援員事業

- 1月12日(水)に特別支援アシスタント研修会と特別支援教育看護支援員研修会を共同開催した。研修内容は上記記載と同様である。
- 3月、学校から「実施計画書及び実施報告書」と「活用報告書」を、本人から「活動報告書」を提出してもらい、成果と課題をまとめ、次年度の方向性を確認した。
- 令和4年度の小・中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒数を確認し、配置校を決定した。
- 令和4年度の特別支援教育看護支援員について面接を実施し、採用者を決定した。
- 対象児童生徒の主治医に対して、令和3年度の医療的ケアの実施報告を行うよう配置校の校長に依頼した。

【図書館】

※1月24日(月)～3月6日(日) 臨時休館

【図書館運営事業】

1. 図書館(本館・移動図書館)の利用状況

区分	本館				本館・移動図書館				
	開館日数 (日)	入館者数 (人)	CD視聴 利用者 (人)	インターネット 利用者(人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	貸出予約 件数(件)
1月	18	16,392	9	119	49,596	46,580	9,418	120	1,760
2月	0	0	0	0	1,370	8,862	20	0	372
3月	23	12,238	0	0	44,728	47,289	9,288	121	2,121
四半期	41	28,630	9	119	95,694	102,731	18,726	241	4,253
一日平均		698	0.2	3	2,334	2,506	457	6	104

2. ブックスタート事業

実施回数及び健診センターにおける配付数

	1月	2月	3月
健診センター 実施回数	4回	3回	5回
健診センター 配付数	107冊	86冊	123冊
図書館 配付数	5冊	3冊	5冊
合計 配付数	112冊	89冊	128冊

3. 企画展示・貸出

- ①「ふゆによみたい本」 12月 1日(水) ～ 1月10日(月)
- ②「ふゆによみたい本(大人向け)」 12月 8日(水) ～ 1月10日(月)
- ③「直木賞・芥川賞受賞作品展」 1月 5日(水) ～ 1月23日(日)
- ④「健康について考える～養生しよう～」 1月12日(水) ～ 1月23日(日)
- ⑤「追悼 星 亮一」 1月 5日(水) ～ 1月18日(火)
- ⑥「追悼 笹本 稜平」 1月19日(水) ～ 1月23日(日)
- ⑦「いきものに学ぶ」(*展示のみ) 1月 5日(水) ～ 1月23日(日)
- ⑧「第11回八戸市図書館を使った調べる学習コンクール作品展」(*展示のみ)
1月12日(水) ～ 1月23日(日)
- ⑨「心を癒す本」 3月16日(水) ～ 3月30日(水)
- ⑩「手紙と語る」(*展示のみ) 3月 7日(月) ～ 3月30日(水)

4. 配本

- 施設配本 26施設 3,080冊 2月 7日(月)、2月14日(月)、2月21日(月)
- 学校配本 10校 1,790冊 2月28日(月)

5. 定期おはなし会 (於:図書館1階おはなし会室)

- 毎週土曜日 10:30～10:45、15:00～15:15、15:30～15:45

※1/21～3/31まで、おはなし会中止

	1月	2月	3月	計
回数	6	0	0	6
参加者数	32	0	0	32

6. 障がい者等配送貸出サービス

	1月	2月	3月	計
登録者数	0	0	0	0
貸出冊数	21	0	33	54
貸出利用者数	5	0	8	13

7. 指定管理図書館(南郷図書館及び図書情報センター)関係

(1) 利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	CD・DVD 視聴利用 者(人)	インターネッ ト利用者 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	貸出予約 件数(件)
1月	18	6,135	83	45	10,113	8,643	1,939	23	166
2月	0	0	0	0	0	783	0	0	0
3月	23	4,108	0	0	9,317	9,428	1,921	29	248
四半期	41	10,243	83	45	19,430	18,854	3,860	52	414
一日平均		250	2	1	474	460	94	1	10

(2) 行事等の実施状況

[南郷図書館]

- 企画展示・貸出し

①「おもちゃのおいしき」	1月 5日(水)～1月23日(日)
②「今年の挑戦」	1月 5日(水)～1月23日(日)
③「祝う・贈る・包む」	3月 7日(月)～3月30日(水)
④「2021南郷図書館セレクション」	3月 7日(月)～3月30日(水)
⑤「ともだち」	3月 7日(月)～3月30日(水)
⑥「戦争って……。－戦争を題材にした絵本－」	3月 7日(月)～3月30日(水)
⑦「ふしぎな世界へいってみよう」	3月 7日(月)～3月30日(水)

- 定期おはなし会(毎週日曜日)

※1/23～3/31まで、おはなし会中止

	1月	2月	3月	計
回数	2	0	0	2
参加者数	17	0	0	17

- 図書館で運だめし! Library カード ガチャ 1月 5日(水)～1月10日(月) 77人
- 今月のお題(2月・3月) 3月 7日(月)～3月30日(水) 2人
- 出張読み聞かせ
 - 1月12日(水) 島守6区ほのぼの交流会 10人
 - 2月 2日(水) 島守小学校 37人
- 訪問ブックトーク 中沢中学校 1月19日(水) 23人
- 訪問展示作成 中沢中学校
 - 1月19日(水) テーマ「パワースポット」
 - 3月 2日(水) テーマ「チャレンジ!」
- 「南郷図書セット」貸出・配達 1月31日(月)、3月7日(月)、3月31日(木)

[図書情報センター]

- 企画展示・貸出し
 - ①「マネー・経済」 1月 5日(水)～1月23日(日)
 - ②「冬をたのしむ」 12月 1日(水)～1月23日(日)
 - ③「ほんの定期便(テーマ:歴史・伝記)」 1月 5日(水)～1月23日(日)
 - ④「仕事に役立つ本」 3月 7日(月)～3月30日(水)
 - ⑤「小学校ってどんなところ？」 3月 7日(月)～3月30日(水)
 - ⑥「八戸ブックセンターのソムリエたち」 3月 7日(月)～4月27日(水)
- おとの定期便 第2・第4土曜日にテーマに沿った所蔵CDを館内で放送する。
 - 1月テーマ:雅楽 1月 8日(土)、22日(土)
 - 3月テーマ:ヴァイオリン 3月12日(土)、26日(土)

【歴史資料グループ】

8. 八戸藩日記(内務・奥・諸日記)解読作業

- 解読冊数 13冊 (内務 3冊・奥 9冊・諸 1冊)

9. 古文書点検作業

- 対象 村上家文書、淵沢家文書等
- 作業内容 現物・目録照合、目録整備

10. 目録の作成

- 『八戸市立図書館収集文書目録』第4集

【博物館】

1. 博物館・管理運営事業 [入館者数 664人]

※1月24日(月)～3月6日(日) 臨時休館

(1)博物館クラブ

- 2月 5日(土) 南部凧絵に挑戦! 中止
- 2月26日(土) 貝びな作り 中止

(2)おとなの博物館クラブ

- 1月8日(土) 「資料の取扱方法」 4人

(3)市民講座(オンラインにより実施)

- 1月15日(土) 「近世東北の飢饉-災害と気候変動-」 29人

(4)文化財の収集・保存・管理

- 重要文化財丹後平古墳群出土品保存修理 令和2年 6月29日(月)～令和4年 1月31日(月)
- 重要文化財丹後平古墳群出土品保存修理 令和3年 6月 4日(金)～令和4年 3月31日(木)
- 歴史資料修復(双頭の人魚のミイラ・天狗のミイラ)
令和3年12月24日(金)～令和4年 1月20日(木)
- 刀剣研磨等 令和4年 1月 7日(金)～令和4年 3月26日(土)

2. 企画展等開催事業

(1) 新春ミニ企画展「えと展-とら-」 [入館者数 695人]

- 期間 12月4日(土)～1月10日(月・祝) 23日間

(2) 企画展「えんぶり展」「ひな人形展」 中止

- 期間 1月29日(土)～3月13日(日) 39日間
- 併催行事 講座「えんぶりの見方入門」 2月12日(土) 中止
- 「えんぶり展」ギャラリートーク 2月18日(金)・2月19日(土) 中止
- 「ひな人形展」ギャラリートーク 3月 3日(木) 中止

3. 根城の広場・管理運営事業 [入場者数 430人]

※1月24日(月)～3月6日(日) 臨時休館

(1)指定管理者自主事業

- 2月18日(金)・19日(土) 史跡根城・えんぶり公演 中止
※代替えとして事前収録してYouTubeにて公開
(妻神・福田上帆組)

(2)史跡根城跡環境整備事業

- 中馬屋屋根・西門改修 令和3年 8月21日(土)～令和4年3月18日(金)
- 園路改修 令和3年10月15日(金)～令和4年3月25日(金)

【南郷歴史民俗資料館】

1. 南郷歴史民俗資料館・管理運営事業 [入館者数 62人]

※1月24日(月)～3月6日(日) 臨時休館

2. 企画展等開催事業

(1) ミニコレクション展「酒」 [入館者数 115人]

- 期間 令和3年11月20日(土)～令和4年3月21日(月・祝) 63日間

